



「とやま賞」は、富山県の置県百年を記念し、富山県ならびに日本の将来を担う有為な人材の育成に資する目的をもって昭和59年に創設され、今回で33回目を迎えました。

受賞対象者は、富山県出身者、または富山県内在住者とし、学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツの分野において、顕著な業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される人に対して、賞状、奨励金を贈呈して、その活動を奨励しております。

今年度の贈呈式は、5月30日(月)に富山国際会議場メインホールで行われ、学術研究部門で4名、スポーツ部門で1名の計5名の方々が受賞されました。

## 第33回受賞者

### 学術研究部門 医薬分野(免疫学)

マックスプランク研究所 ポスドク研究員  
米谷 耕平 氏  
抗体産生細胞への分化を司る遺伝子群の機能解明



### 学術部門 医薬分野(薬理学)

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科組織機能修復学分野 独立准教授  
宝田 剛志 氏  
組織機能修復/創薬応用を指向した間葉系幹細胞の基礎的研究



### 学術研究部門 理工分野(植物生物学)

富山県立大学工学部生物工学科 講師  
野村 泰治 氏  
有用植物二次代謝産物の生合成機構の生化学的解明とバイオプロセスによる物質生産への応用



### 学術研究部門 人文・社会分野(認知科学・教育心理学)

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 准教授  
清河 幸子 氏  
他者との相互作用を通じた創造的問題解決プロセスの解明



### スポーツ部門 (競歩)

防衛省 自衛隊体育学校  
谷井 孝行 氏  
第15回世界陸上競技選手権大会50km競歩 3位



選考委員長講評



石井理事長より授与



受賞記念講演